

北上中学校だより「芙蓉」 神無月



平成30年10月9日（火）

三島市立北上中学校

今日から2学期が始まりました。10月5日（金）の1学期終業式・2学期始業式では、土屋校長から、1学期始業式に話をした「夢や目標をほってほしい」、「自己有用感を高めてほしい」ことに対しての振り返り、さらにこの2つを達成するための2学期の取組について、話がありました。

重点目標である、「3つの愛」と合い言葉の「KITAVE PRIDE」を学校生活で意識し、一人一人が目標をもって学校生活を送ることができるよう、支援していききたいと思います。よろしくお願いいたします。

感動の渦に巻き込まれた「北上祭発表の部！」

10月5日（金）、「届け心に感動を 響けきらめく歌声よ」<3年5組：山元夢果さん作>をスローガンに、北上祭発表の部が三島市民文化会館にて行われました。

夏休み前の選曲を経て、9月から本格的に練習に取り組みました。パート別の音とりから始まり、クラスでの合わせ、学年を超えた「歌い合い」、学年のミニコンサートを経てコンクールを迎えました。どのクラスも成果を存分に発揮し、ホール全体が感動の渦に巻き込まれ、文化の香りの高さを感じました。

特に、3年生の合唱はすばらしく、下級生の模範となるものでした。3年生の取組が北上中の合唱の伝統を支えていることを改めて実感しました。

保護者の皆様、地域の方々におかれましては、御来場ありがとうございました。また、特にPTA 学年部、運営委員の皆様にはドア係等の仕事をお手伝いいただき、ありがとうございました。

<合唱コンクール結果>

- | | |
|---------------------|--------------|
| 1年 金賞5組「未来へのステップ」 | 銀賞2組「COSMOS」 |
| 2年 金賞4組「虹」 | 銀賞5組「ヒカリ」 |
| 3年 金賞2組「十字架の島」 | 銀賞5組「蒼鷺」 |
| 最優秀指揮者賞 3年5組 高橋萌恵さん | |
| 最優秀伴奏者賞 3年2組 岸澤早汰さん | |



シンボルマーク（3年1組：福室舞音さん作）

北上中学校区で「学学調査」の結果分析をします！

4月17日（火）に中学3年生と小学校6年生を対象に実施した「全国学力学習状況調査」の結果が公表されたのを受けて、北上中学校区の4校（北上中・北上小・佐野小・徳倉小）で結果を分析、検討します。

4校それぞれが自校の結果分析を行って、それを持ち寄り、教科ごとに検討することで、9年間を見通して、北上中学区の児童・生徒につけたい力を共通理解し、授業に活かすことが目的です。

9月18日（火）に、4校の国語主任が集まって分析をし、以下のことを共通理解しました。

- ・昨年より、漢字の読み書き、語彙の知識は定着している。
 - ・「書くこと」について、相手（目的）を意識して書くこと、読みとって書くことを意識させる。この力をつけるために、チアアップシート（静岡県総合教育センターが、学力の定着を図るために学学調査の問題を参考に作成した問題）を活用する。
 - ・教材のまとめとして、条件をつけて文を作る活動を取り入れる。
 - ・学習の積み重ねとして、保護者に協力を求め、家庭学習を充実させる。
- 今後、算数・数学、理科の分析も行います。



国語の分析の様子

2年生 「職業講話」がありました！

2年生の職場体験が10月25日(木)・26日(金)に実施されます。「職場体験」をよりよい学びの場とするために、事前学習として、9月20日(木)に、PTA本部役員主催による「職業講話」が開かれました。

講師は2年生保護者で、看護師の古森様、お茶屋経営の室伏様でした。講話は、患者とのふれあいを通しての仕事の大変さや、やりがい、人の立場に立って行動することの大切さ、会社経営の大変さと楽しさ

・営業についての内容でした。2年生全員が真剣な表情で聞き入っていました。

職場体験学習を通して、将来の自分の姿を意識して生活を送れるよう学校でも支援していきたいと思えます。

なお、「職場体験」には、学校支援地域本部の皆様のお力添えで、北上中学校区の事業所の皆様方に御協力いただいています。地域の学校のために、本当にありがとうございます。



精読・深読の勧め！

「AI VS. 教科書が読めない子どもたち」という本が話題になっています。著者は、新井紀子氏で、国立情報学研究所の教授です。著者は、2011年に「ロボットは東大に入れるか」と名付けた人工知能プロジェクトを始めました。そのプロジェクトで、研究を続ける経験値で書かれた本です。

10年～20年後には、国内労働人口の49%にあたる職業が人工知能やロボットに取って替わられると言われていています。AIに任せられる仕事はAIに任せ、人間はAIにできない仕事をすればよいこととなります。しかし、これはAIには手に負えない仕事を大多数の人間が引き受けられることが大前提です。では、AIにできない仕事が人間にできるのか。が問題です。

そこで、著者は、「問われるのは、読解力を基盤とする、コミュニケーション能力や理解力」だと指摘しています。なぜなら、AIは意味を理解しないからです。

著者は、様々な研究の過程で、読解力の調査をしました。下の問題は、一例です。

Alexは男性にも女性にも使われる名前です。女性の名Alexandraの愛称であるが、男性の名alexanderの愛称でもある。

(問) Alexandraの愛称は()である。

- ① Alex ② Alexander ③男性 ④女性

正解は①ですが、この問題の正答率は中学1年生で23%、2年生31%、3年生51%だったそうです。

では、読解力をつけるためには、どうすればよいのか？著者の調査では、「こうすれば読解力は上がる」、「このせいで読解力が下がる」と言える要因は発見されなかったそうですが、ただ読書量を増やせばよいと言うことではなく、精読や深読に何らかのヒントがあるといっています。読書をするときに、「精読」、「深読」を心がけてみましょう。

・精読…細かいところまで、ていねいに読むこと。

・深読…本から学びや気づきを得て、自分の成長の糧にする読み方。

【10・11月の予定】

10月 9日(火)三者面談(1,2年)
教育相談(3年)

※～12日(金)まで

15日(月)専門委員会

17日(水)市内音楽発表会

18日(木)生徒協議会

25日(木)1年観劇(於:グランシップ)

2年職場体験(～26)

3年ドリームマップづくり

26日(金)1年鎌倉研修

26日(金)3年実力テスト

30日(火)2年読み聞かせ

31日(水)1年読み聞かせ

11月 1日(木)生徒集会・3年読み聞かせ
2日(金)3年私立高校説明会

5日(月)教育相談(3年)

※～7日(水)まで

5日(月)後期時間割開始

8日(木)テスト前部活動停止

※～15日(木)まで

14日(水)定期テスト(3年教科)

15日(木)定期テスト(全学年5教科)

22日(木)オープン参観・バザー

3年進路説明会⑤

29日(木)生徒総会

30日(金)3年学力診断調査

